

**第 1 回 超伝導材料の応力・ひずみ効果に関する量子ビーム応用研究会
LHD 計画共同研究合同会議**

テーマ：核融合炉用超伝導線材／導体の評価への量子ビーム応用の期待と現状

日時：2011 年 5 月 30 日（月）13 時 40 分～5 月 31 日（火）12 時

会場：自然科学研究機構 核融合科学研究所 研究 I 期棟 2 階セミナー室（209 号室）

交通案内：<http://www.nifs.ac.jp/michi/index.htm>

東鉄バス 研究学園都市センター下車 徒歩 1 分

東鉄バス 小谷口下車 徒歩 20 分

タクシー 多治見駅から約 15 分、土岐市駅から約 20 分

参加費：無料

プログラム：

〔第 1 日目〕 5 月 30 日 13：40～17：30

1. あいさつ
2. LHD 計画共同研究の概要、および、進捗状況
 - 2-1.ヘリカル型核融合炉用マグネット設計の現状 核融合研 柳 長門 (30 分)
 - 2-2.LHD 計画共同研究「応用測定グループ」の成果報告 応用科学研 長村 光造 (30 分)
3. 応力・歪測定の研究成果の発表
 - BSCCO テープの残留ひずみ・損傷ひずみの評価と臨界電流の負荷ひずみ依存性予測への応用 京都大学 落合 庄治郎 (60 分)
 - 超伝導線材の中性子照射施設と照射後中性子回折試験設備について 核融合研 西村 新 (30 分)
 - SPRING-8 における超伝導材料中の歪測定の現状報告(仮) 大同大学 町屋 修太郎 (30 分)

〔第 2 日目〕 5 月 31 日 9：00～12：00

- 複合超伝導素線及び導体における内部ひずみ状態と超伝導特性 —Nb₃Sn を中心として—
東北大学 淡路 智 (30 分)
- 量子ビームを用いた実用 Nb₃Sn 超伝導線材の内部ひずみ測定
東北大学 小黒 英俊 (30 分)
- Nb₃Al 歪み測定の最近の解析結果 高エネ研 金 新哲 (30 分)
- Y 系超伝導線材の 3 次元構造構築の試み 中部大学 河原 敏男 (30 分)
4. LHD 共同研究（応力測定グループ）の今後の研究計画

オーガナイザー：長村光造（応用科学研究所）、鈴木裕士（日本原子力機構）、淡路智（東北大学）

申し込み・問合せ先：参加希望の方は、5 月 13 日（金）までに、所属、氏名、連絡先（E-mail/電話番号）を記載の上、下記宛先にお申し込みください。

*核融合研の宿泊施設「ヘリコンクラブ」への宿泊をご希望の方は、当方でとりまとめを行いますので、合わせてご連絡下さい。

（財）応用科学研究所 長村光造 代理：桂節子
Tel 075-701-3164 Fax 075-701-1217
E-mail rias.katsura@gmail.com